

陳 情 文 書 表

| | | | | | |
|----------------|---|-------|-------|-------|---------|
| 受理番号 | 6-1 | 受理年月日 | 6.2.9 | 付託委員会 | 福祉常任委員会 |
| 陳情者の住所 及び氏名 | 城陽市寺田垣内後33-5 ディックベル503 入月 早貴 | | | | |
| 件 名 | HPV ワクチンの男性接種への助成に関する陳情 | | | | |
| 要 旨 | 現在女性のみが定期予防接種対象であるヒトパピローマウイルス（HPV）の感染を防ぐワクチンについて、男性もワクチンの接種費用を助成していただきたいです。 | | | | |
| | | | | | |

〔願意〕

現在女性のみが定期予防接種対象であるヒトパピローマウイルス（HPV）の感染を防ぐワクチンについて、男性もワクチンの接種費用を助成していただきたいです。

〔理由〕

ヒトパピローマウイルスは女性、男性問わず様々ながんや性感染症を引き起こすウイルスです。女性は子宮頸がん、男性は咽頭がん、肛門がんを発症することがあります。

14歳になる前にヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチンを接種した女性では、浸潤性子宮頸がん（進行した状態の子宮頸がん）の発症例が0件だったとの研究報告が、英オックスフォード大学発行の医学誌 *Journal of the National Cancer Institute* に掲載されています。

現在女性のみが定期予防接種対象であるヒトパピローマウイルスの感染を防ぐワクチンですが接種率はいまだ低調とのこと。

男性も任意の接種が可能ではありますがワクチンの接種費用を女性同様、小学校六年生から高校一年生相当の男性にも助成していただくことでヒトパピローマウイルスによるがんの予防をさらに推進していただきたいです。

以上の趣旨から上記事項について陳情します。